

## 遮熱合わせガラス

## ラミクール®

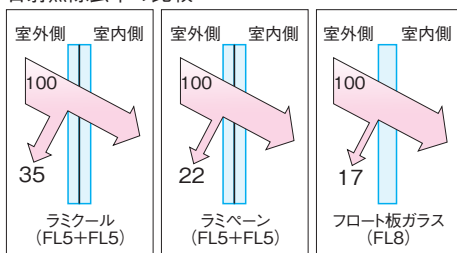
ラミクールはラミペーンとほぼ同等の透過性を保ちながら、日射熱を34%カットする遮熱性能を実現します。夏の冷房負荷を軽減し、破片の飛散を抑える安全なガラスです。

## 特長

## 1 遮熱性

窓ガラスを通して入ってくる日射熱量を34%カット。その性能はフロート板ガラスの約2倍、ラミペーンの約1.6倍。夏の冷房負荷を軽減し、省エネに効果的です。

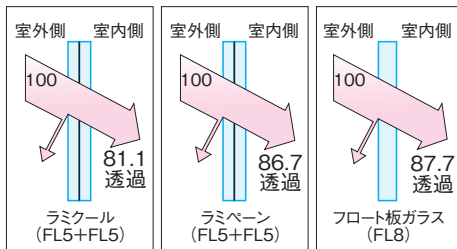
日射熱除去率の比較



## 2 透過性

ガラスの透明性を損なわず、可視光線は透過しますので、明るい空間を創ることができます。

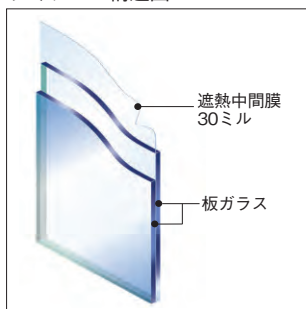
可視光透過率の比較



## 3 安全性

ラミクールは約0.8ミリの厚さの中間膜を挟んでいます。そのため、万一破損しても破片の飛散や脱落がほとんどなく、また衝撃物に対する高い耐貫通性能もあります。

ラミクール構造図



## ●品種表

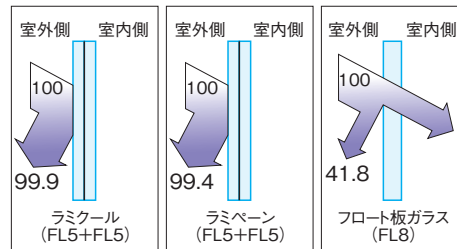
品種	構成品種	呼び厚さ (ミリ)	最大寸法 (mm)	最小寸法 (mm)
ラミクール	FL3 + 遮熱膜30mil + FL3	6.8	2,400×1,270	100×100
	FL5 + 遮熱膜30mil + FL5	10.8	3,500×1,800	
	FL8 + 遮熱膜30mil + FL8	16.8	3,800×2,200	
	FL12 + 遮熱膜30mil + FL12	24.8	3,800×2,200	

※上記以外の仕様についてはお問い合わせください。【表中の記号】FL:フロート板ガラス 30mil=0.8ミリ

## 4 紫外線カット

紫外線は、窓辺の家具やカーテンなどの色あせや変色の大きな原因のひとつといわれています。ラミクールはガラス面に侵入してくる紫外線の99%以上をカットします。

紫外線カット率の比較



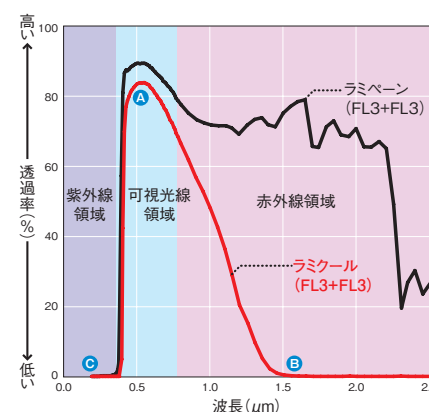
※太陽からの光には紫外線・可視光線・赤外線が含まれます。紫外線を大幅にカットするガラスも可視光線は一般の板ガラスと同様に透過します。材料の変色・褪色や人体の日焼けは、紫外線以外にも可視光線によって起こる場合がありますのでご注意ください。また太陽光以外、例えば蛍光灯など一般照明にも紫外線が含まれている場合がありますので、環境設計にはご注意ください。

## 5 防犯性

ラミクールの遮熱中間膜は、弊社防犯ガラス「セキュオ」に使用している中間膜と同等の防犯性能を有しており、防犯ガラスとしてもお使いいただけます。

※なお、防犯ガラスとしてお使いいただく場合、ガラスへの表示は「セキュオ」となります。

分光透過率曲線



ラミクールはラミペーンと同レベルに可視光線を透過させながら(図中A)、ラミペーンに比べ赤外線をカットするのが特長です(図中B)。そのため、室内は明るいまま、太陽熱を遮り窓辺のジリジリ感をやわらげます。さらに紫外線を大幅にカットしますので、家具やカーペットの変色・褪色防止にも効果的です(図中C)。

## 施工写真



●日本大学 生物資源科学部(神奈川)  
設計・類設計室  
施工:東亜・TSUCHIYA共同企業体

※開口部の設計にあたってはガラス建材総合カタログ「技術資料編」の8-3-5.改訂版ガラスを用いた開口部の安全設計指針をご参照ください。